

■大きく差がでる5月～上昇気流に乗るか、下降気流に巻き込まれるか？～

大型連休も終了しました。4月は新学期の行事や短縮授業もあり比較的ゆっくりとしたペースで授業が進みましたが、ここからは平常の前女のペースで授業も進んでいきます。

ゴールデンウィークを過ぎると、高校生は2つのタイプに分かれます。4月は緊張して過ごしているので流れに乗ればさほど問題は起きませんが、ゴールデンウィークという長い休みが入ることで「ほっ」と力が抜けてしまい、だらだらしてしまう人が出てきます。逆にゴールデンウィークで4月の疲れを充分にとってリフレッシュし、前向きな気持ちで学校の再スタートがきれ人は5月からの本格的な前女生活にも十分適応し、スムーズに学校生活を送ることができるはず。皆さんはぜひ後者でお願いします。

三木谷浩史（楽天創業者）「成功のコンセプト」より引用

■学習時間調査結果より

4月に実施した進路生活実態調査から、日々の学習時間の様子を集計しました。学年ごとに特徴や課題が浮かび上がってくると思います。1年生は比較的安定して学習時間を確保しているようです。ただし、あまり張り切りすぎず、コンスタントに継続できるかどうかカギとなります。2年生はちょっと心配。特に休日の学習時間の確保が課題でしょう。部活も忙しくなってくると思いますが、部活がある日の午後など有効に活用できているでしょうか。3年生は逆に平日の学習時間をどう伸ばすか。数字だけみれば1日あたり数

10分の違いですが、1日たった10分でも1週間で1時間、1年経てば50時間！。それなりの量の問題集が1冊仕上げられるレベルです。まずは日々の生活を振り返り、無駄にしている時間はないか、学習方法に改善点はないかをしっかり考えてみましょう。多くの先輩方が実践してきたことの1つが「スキマ時間を活用する」こと。登下校時の電車の中、ちょっと早く登校して学校で予習、帰宅して夕食までのちょっとした時間、など、1日のなかには上手く生かせる時間が必ずあります。欲張らず、少しずつ学習を積み重ねていきましょう。

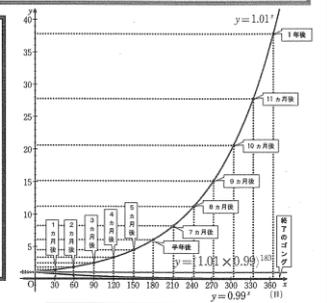
■中間考査に向けて

21日から中間考査。新しい学年になり最初の定期試験です。特に1年生は高校最初の定期試験ですので緊張感もあると思いますが、定期試験は日頃の

学習の取り組みを見直すためにあるものです。いい結果が出ればそれに越したことはないですが、大事なのは実際に受験してうまくいかなかったところを、次の試験で挽回できるようにすることです。失敗したって、いいんです。失敗や反省を繰り返しながら自分にあった学習法を見つけていきましょう。2・3年生にとっては心機一転のチャンスです。「自分はせいぜいこの程度」という思い込みを捨てて、自分で勝手に設定した限界値を超えるつもりで頑張ってください。

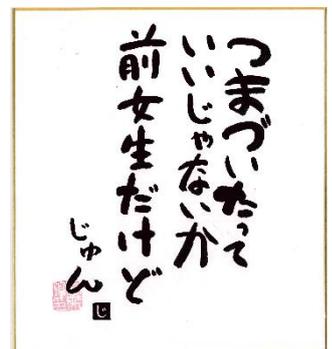
1.01の法則 $1.01^{365} \approx 37.8$
コツコツ努力すれば、やがて大きな力となる。

0.99の法則 $0.99^{365} \approx 0.026$
逆に、少しずつサボれば、やがて力がなくなる。



※ 1日交互の繰り返しは、ただだか現状維持止まり。

平日	(人) (%)			(人) (%)			(人) (%)			休日	(人) (%)			(人) (%)			(人) (%)			
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年		1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
30分未満	1	0.4	0	0.0	2	0.7	0	0.0	0	0.0	2	0.7	0	0.0	0	0.0	2	0.7	0	0.0
30分～1時間	4	1.4	10	3.6	3	1.1	2	0.7	7	2.5	1	0.4	2	0.7	7	2.5	1	0.4	1	0.4
1～2時間	25	8.8	59	21.5	23	8.5	10	3.5	13	4.7	1	0.4	10	3.5	13	4.7	1	0.4	10	3.5
2～3時間	114	40.3	113	41.1	92	34.1	32	11.3	37	13.5	9	3.3	32	11.3	37	13.5	9	3.3	32	11.3
3～4時間	115	40.6	76	27.6	95	35.2	76	26.9	75	27.3	38	14.1	76	26.9	75	27.3	38	14.1	76	26.9
4～5時間	19	6.7	12	4.4	35	13.0	71	25.1	51	18.5	33	12.2	71	25.1	51	18.5	33	12.2	71	25.1
5～6時間	1	0.4	0	0.0	12	4.4	48	17	51	18.5	59	21.9	48	17	51	18.5	59	21.9	48	17
6時間以上	3	1.1	4	1.5	7	2.6	43	15.2	40	14.5	125	46.3	43	15.2	40	14.5	125	46.3	43	15.2
平均(分)	164			141			176			247			238			344				
昨年度平均(分)	148			145			184			233			262			322				



■MJ キャリアプラスのプロジェクトは決まりましたか？

先日、各学年で「MJ キャリアプラス」ガイダンスを行いました。その際に GW 中に自分が取り組むプロジェクトを決めて、計画を作るよう話をしました。キャリアアップの準備はできましたか？まずはあまり欲張らず、この1か月の間に1つ何か取り組んでみる（資格試験を受験する、ボランティアやインターンシップに参加してみる、科探の研究を深めて大学の研究所などにアタックしてみる、など）ことから始めてみましょう。2者面談の機会などで担任の先生に、「こんなことをやってみようと思う」と伝えてみてください。

■「大学ってこんなところだった」早稲田大学・金沢大学編

早稲田大学 国際教養学部 Tさん

私が在籍している国際教養学部は留学生や帰国子女が学部の生徒数の7割ほどであると言われていています。また、日本で育った人でも、全国各地から来ているので本当に様々な人がいて、キャンパスが世界の縮図のような感じです。基本的に授業は全て英語なので、日本語でしか授業を受けたことがない私にとっては、授業だけでなく予習や復習を含めると大変ですが、なんとか頑張っています。しかし、それと同時に母国語が違っても英語でたくさんの先生や友達とコミュニケーションが取れるので、受験科目としての英語ではなく、世界の共通語としての英語の存在を日々感じながら過ごしています。また、授業の形式も高校とは違って少人数制でディスカッションベースのものが多く、高校でさえ積極的に発言をしてこなかった私は、初めはかなり戸惑いましたが、学生の発言で授業が形成されていく中に、きちんと自分も参加できている感じがあって自然と前のめりになって授業を受けられている気がします。大学生になって、身の回りの環境が変わり大変なこともあります。大学は今までの自分を大きく変えてくれるところだと思います。今思うと、高校では比較的同じようなところで育て、同じような経験をして、似通った価値観を持っている人が多かったなと思います。抽象的ではありますが、大学では本当にたくさんの人と出会えるし、自分を成長させられる場所がたくさんあります。自分がどんな人間になりたいか、何をしたいか、ということを実際に考えて過ごしていくことの大切さを日々感じています（まだ大学が始まって1ヶ月しか経っていませんが笑）。長くなってしまいましたが、キャンパス案内や勉強のお話など私にできることであればなんでも協力させていただきたいと思っているので気軽に連絡をしてくださると嬉しいです！

金沢大学人間社会学域人文学類 Mさん

金沢大学人間社会学域人文学類1年Mです。大学の様子を紹介したいと思います。1年生のうちにはGS科目(学部に問わず取る授業)と必修が主になります。高校時代、世界史が好きで国際系の授業を取ってみたいたりスペインに行きたいので第二言語をスペイン語にしてみたり学芸員資格のための授業を取ったり、とにかく自由に自分で決められます。面白いなと思った授業は「地域のトップリーダーを繋ぐ」です。これは富山、金沢、信州大学共同で地域基幹産業を再定義、創新する人材創出プログラム「ENGIN」の一つです。他大学の人と交流できたり、観光、産業について学べて学年が上がるとインターンに行ったりします。

一人暮らしで私が一番大変だと思うことは、朝が起きられないことです。高校時代、7時の電車に乗って登校していましたが今では考えられません。1限が週4ありギリギリ遅刻せずに何とか通っています。高校では山岳部でしたが、試乗会が楽しすぎてヨット部に入りました。すでに先輩の家でタバコを3回し、バイト先も紹介してもらっていい人しかいません。遠征や大会がたくさんあっていろいろなところに行けます。あと、金沢まちづくり学生会議という団体に入りました。金沢市役所から発足した団体で学生が主体となって企画、運営して祭りをしたり交流会イベントを開催したりする団体です。

大学生になってやっぱり前女での三年間は楽しかったなと心から思います。いい仲間と先生に恵まれたと思うし、大学の友達に高校の話をするとう女子高いいなって言われます。三年生は受験勉強大変だと思いますが、周りの人を頼って、休憩しながら頑張ってください。気になることがあれば何でも聞いてください。

